

敬和学園大学 成績評価と GPA 制度について

(1) 評価と点数

成績は次のように分類して評点・評価される。

A ⁺	単位認定	100～90点	要求された程度を超えて優秀な成績
A		89～80点	平均を超えた優れた成績
B		79～70点	一応要求を満たす平均的な成績
C		69～60点	合格と認められる平均以下の最低の成績
P		本学で合格と認定した科目	
D	単位不認定	59～0点	不合格とされた成績 途中で放棄した科目、課題未提出又は試験を欠席した科目 (0点)
F		本学で合格と認定されなかった科目	
I	—	未了科目	条件を満たしていないため、評価が未了の科目
M	—	免除科目	本学で履修を免除された科目

(2) GPA 制度

本学は成績評価方法として、「GPA(グレード・ポイント・アベレージ)制度」を導入している。

GPA は、アドバイザーによる履修登録指導や海外に留学する際等の参考資料として利用される他、学内における成績の順位を決定する際の根拠となるものである。

① GPA の計算方法

$$\frac{\left(\begin{array}{c} 100\sim 90 \text{ 点} \\ \text{の単位数} \end{array} \right) \times 4 + \left(\begin{array}{c} 89\sim 80 \text{ 点} \\ \text{の単位数} \end{array} \right) \times 3 + \left(\begin{array}{c} 79\sim 70 \text{ 点} \\ \text{の単位数} \end{array} \right) \times 2 + \left(\begin{array}{c} 69\sim 60 \text{ 点} \\ \text{の単位数} \end{array} \right) \times 1}{\text{I、M、P、F判定科目を除いた 総履修単位数}}$$

※小数点以下3桁目は、四捨五入する。

(計算例) 修得科目の単位・成績及び評価ポイントが次のような場合

日本史概説(2単位):90点: 4ポイント

歴史学(2単位):65点: 1ポイント

キリスト教学1(2単位):75点: 2ポイント

$$\frac{2\text{単位} \times 4\text{ポイント} + 0\text{単位} \times 3\text{ポイント} + 2\text{単位} \times 2\text{ポイント} + 2\text{単位} \times 1\text{ポイント}}{2\text{単位} + 2\text{単位} + 2\text{単位}} = 2.33 \text{ となる}$$

※卒業要件単位に含まれない「教職課程科目」及び「社会福祉士国家試験受験資格課程科目」は GPA の計算から除外する。

② GPA の点数表

評価点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0	放棄
評価	A ⁺	A	B	C	D	F
GPA 点数	4	3	2	1	0	—

※上記の点数表に従って点数を合計し、総履修単位数で割る。ただし、この総履修単位数からは、I、M、P、F評価の履修単位数を除く。

③ 退学勧告

正当な理由がなく3学期間連続してGPAが1.00を下回り卒業の見込みがないと判断された場合は、当該学生の保護者に通知の上、学科長が学生本人と面談し、退学勧告を含めた指導を行う。